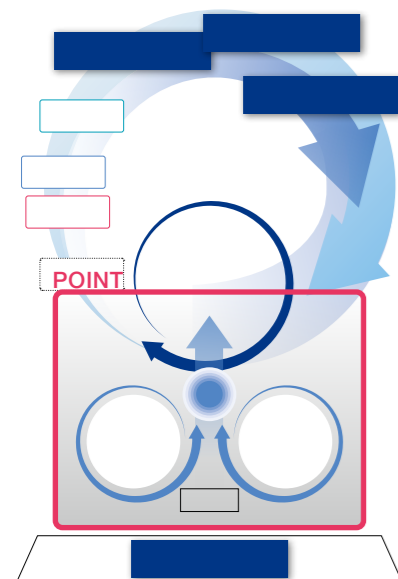


非財務資本の積み上げ

「信頼・信用力」の強化による 持続的価値創造

当社は、トレードと事業投資を両輪とする「商い」を行っていますが、そのような「商い」を通じて、人的・組織資産やビジネスノウハウといった内部資本を160余年かけて着実に積み上げてきました。

相互に作用し合う内部資本と外部資本の共生を実現するためには、「信頼・信用力」が極めて重要と考えており、「信頼・信用力」を意識した経営を継続的に実践していくことで、経済価値と環境・社会価値の向上を実現し、持続的な企業価値の拡大を目指します。



	各資本の説明(重要性)	主に影響を受けるPEST項目	KPI/モニタリング指標例	拡充策の事例
内部資本	人的・組織資産	<ul style="list-style-type: none"> 新興国経済の成長格差拡大 職場環境の整備 健康志向、クオリティ・オブ・ライフ意識の高まり ガバナンス強化への対応 技術革新によるビジネスモデルの変化 	<ul style="list-style-type: none"> 従業員の労働生産性 エンゲージメント・サーベイ 従業員1人当たりの平均研修費用 中国語有資格者数 月平均残業時間 年次有給休暇取得率 就職人気企業ランキング 	<ul style="list-style-type: none"> グループ企業理念・企業行動指針の体現 朝型勤務制度・在宅勤務制度の促進 健康経営(がんとの両立支援施策等)の推進 職能組織の営業支援・牽制機能の発揮 コロナ禍における臨機応変な勤務体制の切替 <p>→ Page 80 人材戦略</p>
	ビジネスノウハウ	<ul style="list-style-type: none"> 経済政策動向 税制・規制の変化 先進国経済の停滞 為替相場のドル高 投資環境の変化 気候変動(脱炭素化)対応の加速 職場環境の整備 健康志向、クオリティ・オブ・ライフ意識の高まり 技術革新によるビジネスモデルの変化 	<ul style="list-style-type: none"> 新規ビジネスの組成数 既存顧客との取引年数 消費者接点・データ数量 	<ul style="list-style-type: none"> 「総合力」を活かしたシナジーの構築、新規ビジネスの開拓 第8カンパニーを中心とした「商品縦割り」の打破・カンパニー間の連携強化 「マーケットイン」の発想に立脚したビジネスモデルの変革 ベンチャー投資等による新たな知見の取込み
	事業ポートフォリオ	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟性が高く、広範かつバランスの取れた事業ポートフォリオは、当社の強みである「総合力と自己変革力」の発揮により、急激な経営環境の変化や消費者ニーズの多様化への迅速な対応を可能にします。 	<ul style="list-style-type: none"> 政治動向 経済政策動向 先進国経済の停滞 為替相場のドル高 投資環境の変化 気候変動(脱炭素化)対応の加速 健康志向、クオリティ・オブ・ライフ意識の高まり ガバナンス強化への対応 技術革新によるビジネスモデルの変化 	<ul style="list-style-type: none"> 黒字会社比率 経営の効率性指標

財務資本

信頼・信用力

「強み」による 資本の最大活用

	各資本の説明(重要性)	主に影響を受けるPEST項目	KPI/モニタリング指標例	拡充策の事例
外部資本	顧客・パートナー資産	<ul style="list-style-type: none"> 政治動向 先進国経済の停滞 新興国経済の成長格差拡大 資産(株式・不動産)・資源相場のボラティリティ 気候変動(脱炭素化)対応の加速 人権の尊重・配慮 健康志向、クオリティ・オブ・ライフ意識の高まり 安定的な調達・供給 技術革新によるビジネスモデルの変化 	<ul style="list-style-type: none"> 優良パートナーとの取組みにおける利益 顧客・パートナー数 コスト削減額・貸倒損失の減少額 	<ul style="list-style-type: none"> 優良パートナーの選定・確保 先端技術・サービスの活用とビジネスモデルの変革 EHS(環境・衛生・労働安全)ガイドラインの運用 安全・安心なサプライチェーンの構築
	天然資源	<ul style="list-style-type: none"> 当社の非資源・資源分野におけるビジネスを通じて、天然資源の安定的な調達・供給という社会要請に応えると共に、SDGsに示される社会課題に対応する新たなビジネスチャンスに繋がっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー比率 GHG排出量 電力使用量 水使用量 廃棄物排出量 	<ul style="list-style-type: none"> 一般炭権益からの完全撤退 エンゲージメントに基づく案件レビューの継続 サステナビリティ視点に基づくバリューチェーン・事業投資マネジメントの強化 環境配慮型ビジネス等を通じたSDGsへの貢献・取組強化 <p>→ Page 64 脱炭素社会を見据えた事業拡大 → Page 76 サステナビリティ推進の取組み</p>
	社会との関係性	<ul style="list-style-type: none"> ステークホルダーとの継続的かつ建設的なエンゲージメントを実践し、当社に対する期待・要請の把握及びその解決を図ることで、国内外の安定的なビジネスの推進、更なる企業価値向上に繋がっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 税制・規制の変化 気候変動(脱炭素化)対応の加速 人権の尊重・配慮 健康志向、クオリティ・オブ・ライフ意識の高まり ガバナンス強化への対応 	<ul style="list-style-type: none"> 各種ステークホルダーとのエンゲージメント実施数 サステナビリティ調査の実施数 サステナビリティ・コンプライアンス関連の社内研修受講率・参加者数 ESG評価機関等の外部評価、インデックス採用 株主還元(配当・自己株式取得)、EPS コンプライアンス違反事案数

→ Page 72 PEST分析
(2030年までのマクロ環境要因)

→ Page 116 データセクション

企業価値の 積み上げ